

11月2日(土) 7:30~18:30

野外講座

中津川 栗きんとん食べ歩き

岐阜県中津川市は古くから中山道の45番目の宿場町として栄えてきました。町を歩けばところどころに昔の面影を見つけれられる懐かしい場所です。ここが栗きんとんの発祥の地とされています。江戸時代中頃から旅人に供せられていたようで、今では、20を超える店がそれぞれにちょっと異なる栗きんとんを作っています。今回は中津川駅から歩いて行けるお店を巡って食べ比べてみようという企画です。秋の一日東濃の山々と美しい谷川の流れをみながら山の幸に舌鼓を打ってみませんか？



※切符手配のため、10/2に申込みを締め切ります。お早めにお申込みください。

参加費 会員 12,000円 ビジター 13,000円 (交通費・食代・保険料含む)

講師 浅野目 政夫 暮らしの達人 定員 15名

集合場所 伊勢市駅(JR側)改札前 集合時間 7時25分

11月25日(月) 9:30~15:30

野外講座

唐招提寺と薬師寺を巡る ~仏像を知ろう~

晩秋の一日、奈良の唐招提寺と薬師寺を巡る優雅な企画です。秋の唐招提寺、紅葉に包まれた国宝「金堂」が現れます。講堂をはじめ国宝、重要文化財の建造物など目くらむばかり、中にいらっしゃる仏様たちも超VIP、圧倒されますがしっかり拝観しましょう。薬師寺も、建造物や仏像が国宝と重要文化財というものすごさ。



そして今回は、薬師寺で法話まで聞かせていただけます。なかなかこのような機会はありませんのでぜひご参加下さい。 ※歩きやすい服装でご参加のうえ、飲み物などをお持ちください。

参加費 会員 9,500円 ビジター 10,500円 (拝観料・特別展代・食代・保険料含む)

講師 瀧川 和也 三重県総合博物館 調査・資料情報課 課長 定員 15名

集合場所 近鉄「西ノ京駅」改札前 集合時間 9時25分

貸室利用のご案内 ~文化交流の場・五十鈴塾~

五十鈴塾では、本格的な日本建築の中で作品展や発表会・撮影会・研修会などにお使いいただける「貸室」「貸棟」を行っています。詳しくはホームページをご覧くださいか、お気軽にお問い合わせください。

使用棟	9:00~12:00	13:00~16:00	9:00~16:00
左王舎(さおうしゃ)	6,000円	7,000円	10,000円~
右王舎(うおうしゃ)	7,000円	8,000円	12,000円~

使用棟	9:00~12:00	13:00~16:00	9:00~16:00
左王舎(さおうしゃ)	16,000円	17,000円	21,000円~
右王舎(うおうしゃ)	21,000円	23,000円	31,000円~

※机、椅子、音響設備、スクリーン、プロジェクターなど有料備品についてはお問い合わせください。 ※お申込みは利用開始日の3カ月前から受付いたします。 ※目的・内容によりご利用いただけない場合がございます。 ※駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。



右王舎



左王舎



研修会



撮影会



展示会

受講のご案内

【お申込み】 ★申込受付時間は9:00~17:00です。お一人様、何講座でも受講いただけます。 ★原則として予約制ですが、当日でも定員に達していなければ受講できます。(事前にお問い合わせください)

【お申込み方法】 ①五十鈴塾事務局の窓口 ②電話・FAX ③五十鈴塾ホームページ(インターネット予約)

【参加費】 ★当日、受付にてお支払いください。 ★現金、またはお振込み(手数料はお客様負担)でお支払いください。

※「定員」の記載がない講座は「定員20名」です。 ※各講座とも定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。 ※講座申込者が10名に満たない場合は中止させていただきます。 ※講師の都合、その他の事情により講座内容等、変更となる場合があります。 ※お申込みの講座をキャンセルされる場合は、当塾のキャンセルポリシーに基づきキャンセル料が発生いたします。 お申し込みの際にご確認ください。

会員募集中

入会のご案内

ご入会いただくと、五十鈴塾の会員としてさまざまな特典を受けられます。

五十鈴塾会員

年会費 5,000円

賛助会員

個人会員年会費 10 10,000円
法人会員年会費 10口~ 100,000円~

五十鈴塾

公益財団法人伊勢文化会議所 五十鈴塾事務局
〒516-0026 三重県伊勢市宇治浦田1丁目5番3号

TEL 0596-20-8251 FAX 0596-20-8253

五十鈴塾 検索

講座のお申込みはインターネット予約が便利です！

五十鈴塾のホームページで講座内容の詳細や空席状況などがご覧いただけます。



五十鈴塾HP

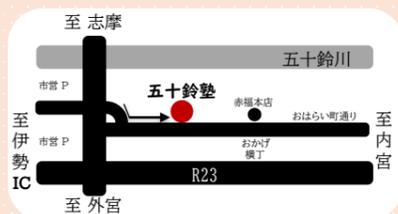
講座のお申込みはHPからどうぞ！



五十鈴塾Instagram @isuzujuku



五十鈴塾Facebook @isuzujuku



五十鈴塾まで... 市営駐車場からは、地下道を通って出口から約120mです。

駐車場はございません。近隣の有料駐車場が公共交通機関をご利用ください。



暮らしの日本 五十鈴塾

講座のご案内
9月~11月
令和6(2024)年

五十鈴塾は日本の暮らしにある心地よさを体験し「かけがえのないもの」を見つけるお手伝いをしたいと願っています。



神崎宣武塾長 特別講座 神崎 宣武 民俗学者・神崎研究室 室長

10月21日(月) 18:30~20:00 オンライン同時中継

日本人の神仏観 第2回 ~参詣と遊山~

神さま・仏さま・ご先祖さま・お伊勢さん・荒神さん。神仏に対して「さん」付けが一般化している文化は日本ならではの文化といえるでしょう。崇敬の対象ではあるけれど何となく身近に感じられる存在、したがってお参りもどこかに行楽気分が潜んでいます。他国に行くことが難しかった江戸時代、建前として寺社詣・巡礼でと云えば許されました。伊勢参りがその代表、お上のお達しは守りけれども抜け道を存分に使ってたくましく遊山していたのです。



参加費 会員 1,200円 ビジター 1,700円 オンライン 1,200円

10月22日(火) 13:30~15:00 オンライン同時中継

日本人の食文化II ~麺とだし~

麺の原型は中国から伝わった索餅(さくへい)とこんとん(小麦をこねて団子状にしたもの)だそうです。室町時代になって饅頭という平たい麺が作られ、これがうどんに発展してきました。そばは粒のまま食べていたものを、粉にして団子状にするそばがきになり、江戸時代には、つなぎに小麦粉を用いることによって、伸ばして切るようになりました。そばは関東で好まれ、関西ではうどんが好まれました。だしも関西は昆布だし、関東はカツオだしと分かれています。その理由は？麺とだしについてのお話です。



参加費 会員 1,200円 ビジター 1,700円 オンライン 1,200円